

Xeropus laevis



Pan troglodytes



Marchantia polymorpha



Mus musculus



Bombyx mori



Drosophila melanogaster



Danio rerio

最先端の生命科学が大集合

ゲノムひろば

2008年10月25日^{13:00}±^{18:00}・26日^{10:00}①^{18:00}

名古屋大学豊田講堂・シンポジオン会議室

地下鉄名城線名古屋大学駅下車徒歩5分(名古屋市千種区不老町)

<http://hiroba.genome-sci.jp>

ゲノムひろば

検索

そもそもゲノム

ゲノムってなに?
そんな疑問に答えます

ゲノムセミナー

ゲノム研究最前線からの
研究レポート

ゲノム研究勢ぞろい

全国の研究現場から集まった最新
研究を研究者自らが展示・解説

おしゃべりゲノム

研究者たちと
ゲノムについて気軽にお話



Gallus gallus



C. elegans



Trisetum aestivum



Branchiostoma belcheri Gray



Arabidopsis thaliana



Chlamydomonas reinhardtii



じき来場の方は
ヒトゲノムマップ
をぜひ見上げてください
↓



入場
無料



ゲノムひろば2008 事務局
TEL.03-3958-5296

ゲノムひろば

ゲノム研究は、地球上のあらゆる生命を広く対象とし、多様な研究分野と繋がっています。関連の技術開発も多岐にわたり、社会生活との様々な関わりをもっています。「ゲノムひろば」は、最先端のゲノム研究を研究者自らが皆様に伝え、問いに応えるという双方向の交流イベントです。約150名の研究者による「ゲノム研究勢ぞろい」を中心に、研究の実際をわかりやすく紹介します。研究者が何を思い、何を探ろうとしているのかを知ってください。疑問や質問を投げかけてください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

そもそもゲノム

ゲノムって何？ ゲノム研究ってどんなこと？

若手研究者がゲノムの基礎知識をわかりやすくパネルを使って解説する コーナーです。

ゲノムセミナー 10月26日(日) 13:00～15:00

研究レポート

「新型シーケンサーで探るゲノムの働き」
伊藤 隆司 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授

「糖尿病と遺伝」
春日 雅人 国立国際医療センター 研究所長

「豆ゲノムの話」
田畑 哲之 かずさDNA研究所 副所長

〈お申込み方法〉

WEBまたはFAXでお申込みください。
定員は500名です(定員になり次第、締め切らせていただきます)。
WEB: 下記URLのゲノムセミナー参加申込みページからご登録ください。
<http://hiroba.genome-sci.jp/seminar2008/entry>
FAX: 住所・氏名・年齢・電話番号・FAX番号を明記のうえ、
下記事務局まで送ってください。

※お申込みいただいた方には、後日E-mailまたはファックスにて参加票を返信しますので、当日受付へお持ちください。

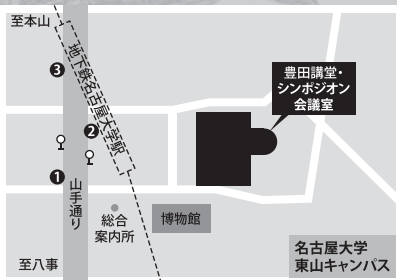
※申込みに際しての個人情報は「ゲノムひろば」以外の用途には一切使用いたしません。また、いただいた情報はイベント終了後に破棄いたします。

特定領域研究 ゲノム4領域とは

ゲノム基礎研究に主軸をおく文部科学省科学研究費の研究プロジェクト。ミレニアムプロジェクトの一環として2000年度から2004年度まで行われたプロジェクトに引き続き、2005年度より新たな5年プロジェクトとして始動しました。全国の大学や研究機関から約170の研究室が参加しています。

〈アクセス〉

- 地下鉄名城線
名古屋大学駅下車
徒歩5分
- 市バス系統
名駅17・栄16・栄17・
八事11・猪・名・
昭和巡回
名古屋大学下車
徒歩5分



English Corner

- A バイオインフォマティクスが切り拓く生命科学
- B ゲノムでわかる生物の進化と多様性の秘密
- C 医学・微生物学の新展開
- D ゲノム研究の縁の下力持ち
- E ゲノム研究と社会との接点

ゲノム研究勢ぞろい

全国の研究現場から、約150名のゲノム研究者が実験に用いる生物やDNA、実験機材やコンピュータを交え、研究の一端をわかりやすく解説し、質問・疑問にこたえます。



※写真は2006年の会場風景です。

おしゃべりゲノム

飲み物片手に研究者との気軽な“おしゃべり”が楽しめる休憩コーナーです。質問から世間話まで、話題は何でも歓迎です。会場を回るのがちょっと疲れた人も、腰を落ち着けて研究者と話したい人も、お気軽にどうぞ。お子連れの方にもご利用頂けます。



お問合せ・お申込み先

ゲノムひろば2008事務局

〒171-0042

東京都豊島区高松1-11-16

(株式会社ステージ内)

Tel.03-3958-5296 Fax.03-5966-5773

e-mail: hirobag@genome-sci.jp

「ゲノム研究勢ぞろい」出展一覧(予定)		
	タイトル	展示責任者・所属
A	遺伝子・脳行動 ー遺伝子改変マウスを用いた研究ー	宮川 剛 藤田保健衛生大学／京都大学大学院医学研究科
	美しいゼブラフィッシュのしなやかな動き	平田普三／川上浩一 名古屋大学大学院理学研究科／国立遺伝学研究所
	Wikiでつくる研究・成果公開 なんでもデータベース	有田正規 東京大学大学院新領域創成科学研究科
	コンピュータを使って、いきものの形から ゲノムを読み解く	森下真一 東京大学大学院新領域創成科学研究科
	ゲーム感覚で体験、生命システムの構築原理 ー生命の設計図を組み立ててみようー	宮野 悟 東京大学医学研究所 ヒトゲノム解析センター
	あなたの細胞作ります?!	山下 潤 京都大学再生医科学研究科
	ーゲノム研究の再生医学応用ー	黒柳秀人 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究所
	体の部分によって遺伝子の情報は使われ方が違う? ー光らせて見てみようー	柴田弘紀 九州大学生体防御医学研究所
	ヒト特有の複雑な脳のはたらきを支える遺伝子 はどのように進化してきたのだろう?	梅原康文 慶應義塾大学理工学部
	大きなゲノムをたくさんの種類で比較して 可視化する	小出 剛 国立遺伝学研究所マウス開発研究室
B	性格の違いはどのように遺伝するの?	村井耕二／荻原保成 福井県立大学生物資源学部／横浜市立大学木原生物学研究所
	高等植物のゲノム進化の謎に迫るコムギ ー倍數性進化のメカニズムー	和田 洋 筑波大学大学院生命環境科学研究科
	私たち脊椎動物の祖先 ー背骨をもたない兄弟ーホヤナメクジウオギボシムシ	佐藤直樹 東京大学大学院総合文化研究科
	光合成生物の多様性と進化	小保方潤一 京都府立大学大学院生命環境科学研究科・名古屋大学遺伝子実験施設
	ゲノムを飼いならすゲノム	矢田哲士 京都大学大学院情報学研究科
	ゲノムづくし2	國枝武和 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻
	最強動物!?クマムシのゲノムを探る ーその強さ、ヨコヅナ級	漆原秀子 筑波大学大学院生命環境科学研究科
	単細胞かと思えば多細胞の「社会性アメーバ」、 基礎から医学研究に貢献する細胞性粘菌	嶋田 透 東京大学大学院農学生命科学研究科
	カイコのゲノムと変異体から 昆虫の不思議を解き明かす	成瀬 清 基礎生物学研究所バイオリソース研究室
	メダカに学ぶ性決定システムと性染色体の進化	長谷部光泰 基礎生物学研究所生物進化研究部門
C	孫悟空を超えた!驚異の再生力	福澤秀哉 京都大学大学院生命科学研究科
	雄株と雌株に分かれた生殖の仕組み: クラミドモナスとゼニゴケ	跡見晴幸 京都大学大学院工学研究科合成・生物化学専攻
	進化の源流に位置する超好熱菌	横田充弘 愛知学院大学歯学部ゲノム情報応用診断学
	大規模集団遺伝学的情報を基盤とした 生活習慣病のリスク判定アルゴリズムの開発	服巻保幸 九州大学生体防御医学研究所
	心の病気にゲノムとマウスから迫る!	新垣篤史 東京農工大学大学院共生科学技術研究院
	磁石を作る微生物のゲノムとは!	菅井基行 広島大学大学院医歯薬学総合研究科細菌学研究室
	院内感染を防げ! ーゲノム研究から見てきた院内感染菌ー	養島伸生 浜松医科大学 光量子医学研究センター
	病気の遺伝子とその症状を データベースで見る	林 哲也 宮崎大学フロンティア科学実験総合センター
	ヒトの腸内に棲息する細菌の機能や特徴を ゲノムから探る	桑野良三 新潟大学脳研究所附属生命科学リソース研究センター
	ゲノム解析でアルツハイマー病予備軍を探す	山縣然太郎 山梨大学大学院医学工学総合研究部社会医学講座
D	ゲノム研究の未来は? ーあなたならどう答えますかー	加藤和人 京都大学人文科学研究所／大学院生命科学研究所
	ほぼ日刊ゲノム新聞 ー科学と社会特集ー	福嶋義光 信州大学医学部遺伝医学・予防医学
	あなたのゲノム、私のゲノム ー個性の基づく明日の医療ー	久原 哲 九州大学大学院農学研究院遺伝子資源工学部門
	ゲノムってどんなの? ーゲノムを見てみようー	黒川 顕 東京工業大学大学院生命理工学研究科
	ATGCで自分の顔写真をつくる	足立弘明 名古屋大学大学院医学研究科神経内科学講座
	遺伝子を使った病気の治療法の開発	道川 誠 国立長寿医療センター
	遺伝子多型で判断できるアルツハイマー病に なりやすい人、なりにくい人	

実験コーナー ゲノムパネル